

[学校給食需要に応えるための主要野菜の品種特性把握と出荷拡大技術]

## ジャガイモ春作栽培の被覆による収穫日の前進化および品質への影響

蛭木朋子・沼尻勝人\*・野口貴・海保富士男・徳田真帆

(園芸技術科) ・\*現調整課

---

【要 約】「とうや、ピルカ」の2月植え付けのマルチ・べたがけ・トンネル被覆の各栽培では、3月植え付けの慣行栽培と同等以上の収量を得つつ、1週間以上収穫日を早めることができる。マルチ被覆では高温期の品質低下が早いので6月中旬までに収穫する。

---

### 【目 的】

学校給食用途に向くジャガイモは、昨年度までに「とうや、ピルカ」が150g以上のサイズで揃い良く、有望品種であることを明らかにした。年間を通じて需要の高いジャガイモは、収穫期の拡大が求められる。そこで、本年度は両品種について、3月植え付けの平畝と、2月植え付けの高畝の黒マルチ・透明マルチ、平畝のべたがけ・トンネルをそれぞれ比較し、収穫日の違いによる収量と品質の変化を調査する。

### 【方 法】

2021年2月26日に高畝を立て、黒マルチ、透明マルチをそれぞれ被覆し「とうや、ピルカ」を植え付けた。同日に平畝に両品種を植え付け、「パスライト」のべたがけと「ユーラックカンキ2号」のトンネルをそれぞれ被覆した。3月18日に平畝の無被覆で両品種を植え付け慣行区とした。これら計5処理区は共通して条間80cm、株間30cmとした。4月13日にべたがけとトンネルはそれぞれ除去し、4月20日に全処理の芽を2本に間引いた。べたがけ・トンネル・慣行区は4月20日と5月17日に培土した。6月2日、6月10日、6月21日、7月6日に各処理区の連続した8株を収穫調査した。施肥は基肥で、N-P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>-K<sub>2</sub>Oを成分量で10-20-20kg/10aとした。

### 【成果の概要】

1. 栽培期間中の地温は透明マルチ>黒マルチ>トンネル≧べたがけであった(図1)。
2. 150g以上の規格の収量の最大は「ピルカ」が「とうや」より多かった。慣行区は「とうや」で6月10日まで、「ピルカ」で6月21日まで収量が顕著に増加し、他処理区では「とうや」で収穫日での差はほとんどなく、「ピルカ」で6月10日まで増加した(図2)。収量が最大となる日数は慣行区の「とうや」で8日、「ピルカ」で11日遅かった。
3. 各処理の障害割合は、「とうや」で腐敗が黒マルチの7月6日、透明マルチの6月21日以降に10%以上となった。「ピルカ」で全期間に緑化が黒マルチで3~13%、透明マルチで8~19%であった。「ピルカ」で腐敗が黒マルチの6月21日以降に、透明マルチの6月10日以降に現れ7月6日には20%以上となった。「ピルカ」で萌芽が黒マルチ・透明マルチの6月21日以降に現れ、7月6日に急増した(表2)。

### 【残された課題・成果の活用・留意点】

1. マルチ被覆の栽培では培土の手間が省けるものの、6月中旬以降は高温、高湿度の影響で腐敗が多くなるため、それまでに収穫を終わらせる。
2. 「ピルカ」は萌芽が早いため、収穫期、保存期間に留意する。

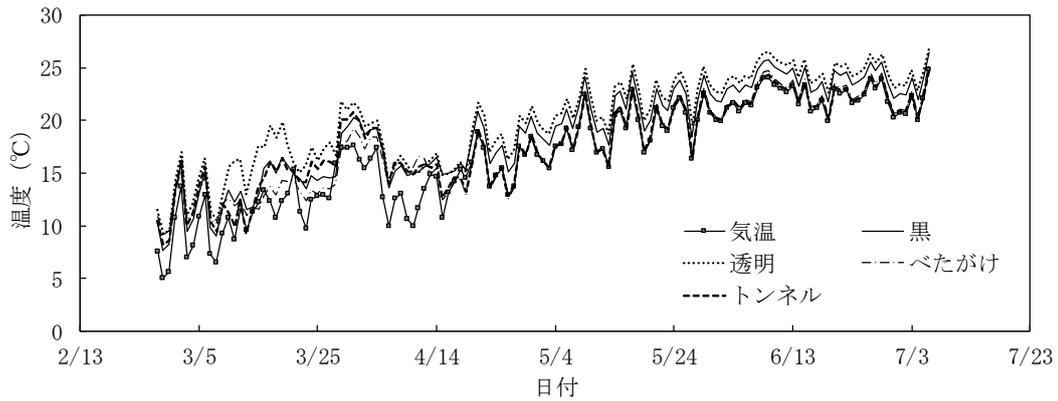


図1 栽培期間中の気温と各処理の地温

注) 気温は気象庁アメダスの府中のデータを参照し、地温はデータロガーで測定した。

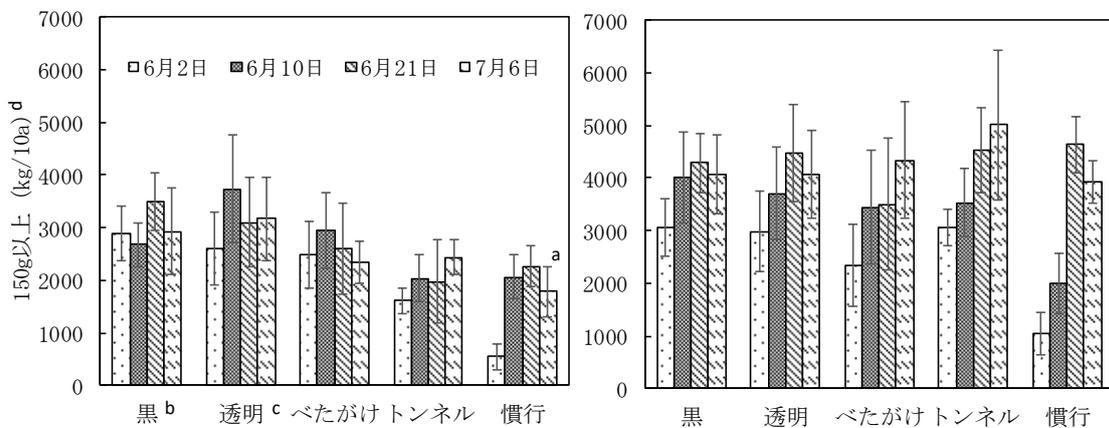


図2 とうや (左) とピルカ (右) の各処理における収穫期別の150g以上の収量

a) エラーバーは標準誤差を示す(n=8)。b) 黒マルチ, c) 透明マルチ, d) 150g以上の塊茎の収量

表2 2品種の各処理における収穫日ごとの各障害数の割合 (%)

障害の種類	とうや				ピルカ			
	6/2	6/10	6/21	7/6	6/2	6/10	6/21	7/6
	黒マルチ				黒マルチ			
緑化	0	2	1	0	3	4	7	13
腐敗	0	0	1	13	0	0	18	21
萌芽	0	0	0	0	0	0	25	60
	透明マルチ				透明マルチ			
緑化	6	3	2	0	19	17	8	11
腐敗	0	0	15	11	0	7	6	22
萌芽	0	3	0	0	0	0	6	36
	べたがけ				べたがけ			
緑化	1	1	0	4	2	0	0	2
腐敗	0	3	0	0	0	0	0	3
萌芽	0	0	0	0	0	0	0	0
	トンネル				トンネル			
緑化	0	0	0	5	0	0	5	18
腐敗	0	0	3	0	0	0	2	0
萌芽	0	0	0	0	0	0	0	5
	慣行				慣行			
緑化	1	1	0	9	2	0	0	0
腐敗	0	0	3	0	0	2	0	2
萌芽	0	0	0	0	0	0	0	0

注) 収穫した全数に対する各障害数の割合で示した。